

あなたが選ぶ

紀州材の家

作品集・2013





あなたが選ぶ
紀州材の家
作品集・2013

今回紹介する作品は、

わかやま木の家コンテスト 2013 に応募された 15 作品です。

【最優秀賞】

木枕の家 ●瀧川建築デザイン事務所 04

【優秀賞】

大きなガラス窓の家 ●中村伸吾建築設計室 06

【優秀賞】

陽だまりの家 ●有限会社南建設 08

大空間の家 ●株式会社高松工務店 10

山法師(やまぼうし)のある家 ●アスティー級建築士事務所... 11

木の香る家 ●株式会社ヤマト建設 12

和深~落ち着く空間~ ●国土建設株式会社 13

こんな家に住みたい... ●有限会社ヒカリ住建 14

紀伊のコートハウス ●SIMS 建築設計 15

つながる家 ●三洋住宅株式会社 16

住い、継ぐ。 ●山崎アトリエ 17

吹抜の家 ●仮屋建築工房 18

みんなと暮らす家 ●堺工務店 19

高台に建つ家 ●NAO 建築設計事務所 20

小阪の学び舎 ●株式会社清水工務店 21



わかやま木の家コンテスト 2013
【あなたが選ぶ紀州材の家】 概要

目的

紀州・木の国の大地に生まれ生産される紀州材は、強度・耐久性に優れ、良質な木材として評価されてきました。また、紀州材ならではの色とツヤ、目込みの良さによる意匠性の高さは、木の家の魅力をより一層引き立ててくれます。

わかやま木の家コンテスト 2013「あなたが選ぶ紀州材の家」は、この良質な紀州材の特性を活かした家を表彰することで、紀州材を使用した住宅建築を促進し、ひいては需要拡大による地域の森林・林業・木材産業の活性化を図ることを目的としています。

応募住宅の条件

1. 和歌山県産木材「紀州材」を使用した新築住宅
2. 戸建て住宅、集合住宅、併用住宅、別荘など個人が居住することを目的とした住宅

応募資格

応募する住宅建築に直接関係した県内の事業者（設計者、施工者など）

審査方法

- (1) 一次審査
 - 紀州材の特性を活かし、紀州材の需要拡大に寄与していることを審査基準に選考
 - 建築関係者、森林・林業・木材産業関係者により審査選考
- (2) 二次審査
 - 一次審査で選考された 15 作品を県内各地で一同に展示し、県民による一般投票を実施
 - 一般投票の得票数により各賞を決定

【主催】和歌山県

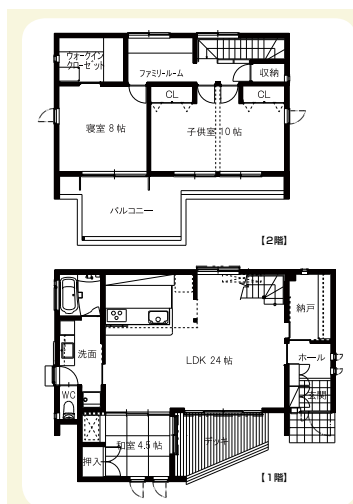
【協賛】紀北流域林業活性化センター
紀中流域森林・林業活性化センター
紀南流域林業活性化センター



仁坂吉伸和歌山県知事と 2013 年度コンテストの受賞者



こまぐら
木枕の家



おじいさんが所有する畑を造成してお孫さんの家を建てることになりました。周辺は自然環境に恵まれた山々の景観が素晴らしい場所です。仕事でヨーロッパで生活したことのあるクライアントご夫婦は本物を見分ける眼力が鋭く、家を建てるに当たり本物の材料で家を建てることを望んでいました。構造材にはすべて紀州熊野材を使用し、床には紀州熊野材のスギ厚板のフローリングを使用しました。厚みのあるフローリングの歩き心地を大変気に入っていただき、紀州材の良さを十二分に活かすことが出来たと思います。

【瀧川建築デザイン事務所】

〈和歌山県和歌山市〉

DATA

- 設計 ● 瀧川建築デザイン事務所
和歌山市新中通 1 丁目 16
TEL.073-427-6310
- 施工 ● 有限会社武田建設
- 納材 ● 株式会社紀州熊野木材



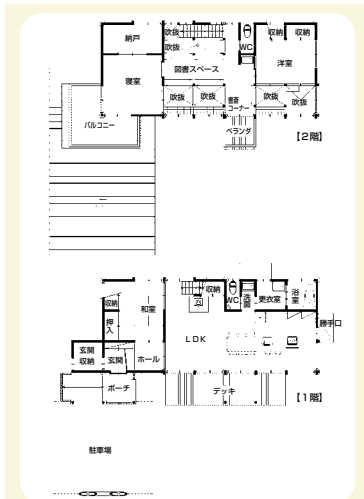
大きなガラス窓の家

〈和歌山県海南市〉



「猫を飼いたくなくなってしまいましたね。」
 猫の喜びそうな家でしょう…と笑うご主人。
 「東南が180度のパノラマで開けているのは、のびのびと気持ちいいです。僕は家では夏も冬もこの格好です。Tシャツ一枚。年間通して、イヤな暑さや寒さが全くありません。夏は涼しくて、ムシムシしない。薪ストーブを焚く冬はゆったり暖かい。木や自然素材のおかげでしょうか。家の中はいつもさっぱりしています。」

【中村伸吾建築設計室】



DATA

設計 ●中村伸吾建築設計室
 田辺市新万 29-24
 TEL.0739-24-3824
 施工 ●山東建築
 紀州材 ●山本製材
 納材



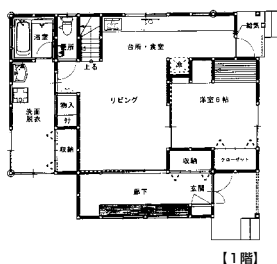
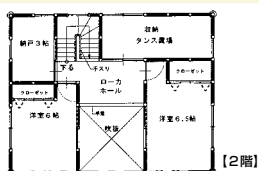
陽だまりの家



—無垢の紀州材と珪藻土のやさしさがあふれる住まい—
 無垢紀州杉の床と白い壁を基調としたナチュラルな空間で「家族が集まる空間を一番充実させたかった」というご家族の思いを反映させています。高い天井と吹抜けには採光にもこだわった窓があり、射し込む陽の光がやさしく彩ります。キッチンには天井を低くし落ち着いた空間に仕上げています。

また、生活導線を考えたシンブルな間取りが日々の暮らしに快適さを生みます。広く取った玄関土間には、ベンチを設けて家族団らんの場として活用しています。

【有限会社南建設】



DATA

- 施工 ●有限会社南建設
東牟婁郡串本町串本 663-1
TEL.0735-62-3211
- 設計 ●利栄門一級建築士事務所
- 紀州材 ●株式会社山長商店
- 納材

〈和歌山県西牟婁郡上富田町〉



大空間の家

〈和歌山県西牟婁郡 上富田町〉

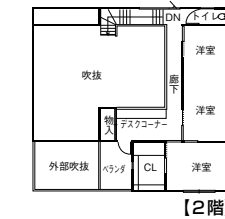
玄関から廊下をぬけるとそこには、31.5帖もあるLDKの大きな空間。それを支える大黒柱は、ケヤキ8寸材「24cm角」を使用し、伝統的な木造軸組み建築にこだわり、床には杉無垢材厚み30mmを使用し、テレビ台&収納も手作りで仕上げました。

大空間でありながら、冬のぬくもり、夏の快適さにもこだわり、断熱材に天然木質繊維セルローズファイバーを使用し、内

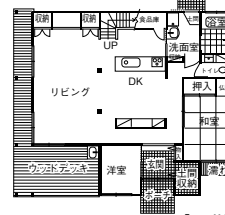
装壁には調湿効果に優れた海藻土「ケルザイム」を使い暖房・冷房機器の使用軽減にも努めました。

内装は、昔懐かし古民家風に仕上げ、外壁には焼き杉を使用し、家全体が自然木に包まれた暮らしを考え、家族又訪れる友人達と大空間の下で自然木を感じて健康で快適な住まいを感じられる空間としました。

【株式会社高松工務店】



【2階】



【1階】

DATA

- 設計 ●株式会社高松工務店
上富田町市ノ瀬 2504-39
TEL.0739-48-8139
- 施工 ●庄司敬一級建築士事務所
- 納材 ●株式会社伸栄木材

山法師(やまぼうし)のある家

〈和歌山県和歌山市〉

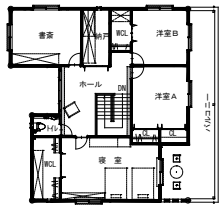
訪れる方が気軽に立ち寄って頂けるようにと、建物の前面には少しゆとりのある空間を設けて、アプローチには天然石樹脂塗りを採用し明るく開放感があるようにし、山法師の株立てを配し玄関ポーチの軒を深くし、雨や強い陽射しでもそこどころまり易い空間にしました。

間取りについては、来客動線と家族動線を分離し家族動線は

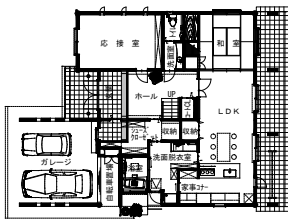
ユーティリティをハブとし奥様が使い易い動線を主にしました。

構造的には、強度の強い紀州材を選択、外壁材は和のテイストとして珪藻土を使用、屋根はフラット瓦でシャープなイメージを出しました。

【アスティー級建築士事務所】



【2階】



【1階】

DATA

- 設計 ●アスティー級建築士事務所
和歌山市吉礼 300-28
TEL.073-478-0100
- 施工 ●株式会社和田建設
- 納材 ●株式会社伸栄木材



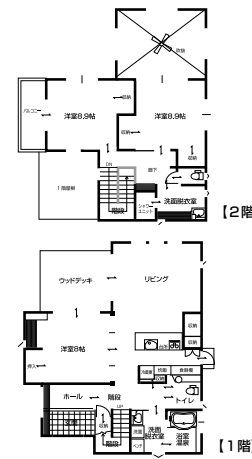
木の香る家

〈和歌山県 西牟婁郡 白浜町〉

「人が健康で暮らせるために」
 「木の香る家」は、リラックス
 できる空間づくりを心掛けてい
 ます。
 そのためには、陽当たりや風
 通しはもちろん、空気の良いさも
 大切です。
 塗壁や石材などの自然素材を
 活用し、質の良い地元紀州材を
 生かした住まいは、香り良い、

快適な空間を生んでくれます。
 また、無垢材は大事に扱って
 いただく事で、経年による楽し
 みもあります。
 心地よく木が香り、細部には
 職人のこだわりを見せる「木の
 香る家」が今年も誕生しました。

【株式会社ヤマト建設



DATA
 設計 ●株式会社ヤマト建設
 和歌山市手平4丁目6番70号
 TEL.0739-33-0254
 施工 ●山本敦生
 ●龍神村森林組合
 紀州材 納材

和深なごみ 落ち着く空間

〈和歌山県 有田市〉

山に囲まれたのどかな田舎で
 の建築。住まい手の要望は木の
 質感を大事にした落ち着く空間
 にしてほしいとの事であった。

木造二階建て、構造材には地
 場産の紀州材を採用した無垢材
 の持つ自然の美しさ、温かみを
 最大限に引き出せるように1階

LDK、和室は真壁とし構造材
 の柱を表し、建具を造作とした。
 家中の随所に木を見せ、柔らか
 い雰囲気を感じられるよう心掛
 けた。

間取りでの一番のこだわりは、
 中庭である。和室とLDKに面

し、大開口の窓からは住まい手
 の一番お気に入りの景色を眺め
 ることができ、中庭に屋根をか
 けて雨の日でも開放サッシを開
 け自然の雨音も感じていただき
 ながら過ごせるように仕上がっ
 った。

周辺環境を取り込んだこの家
 の絶景ポイントだ。又、お気に
 入りの絶景を寝室の丸窓からも
 見られ切り取るができる。

木の良さを味わえる住宅を造
 る事により、木材の有効利用の
 発展に寄与できると考えている。

【国土建設株式会社



DATA
 設計 ●国土建設株式会社
 和歌山市手平4丁目6番70号
 TEL.073-426-5669
 施工 ●国土建設株式会社
 ●株式会社山長商店
 紀州材 納材



こんな家に住みたい…

〈和歌山県 田辺市〉

ご主人は、建築に関わる仕事をしていることもあり、木の温かさや優しさ、やすらぎを感じられる家をご希望されていました。

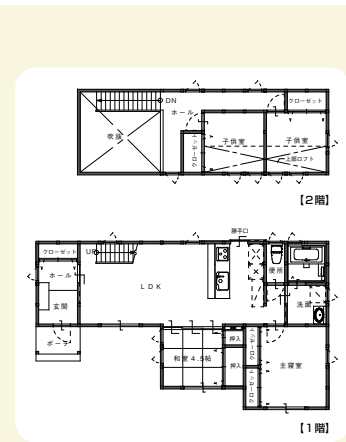
ご夫婦の要望や家族構成、生活のリズムなどをよくお聞かせ頂いた上で、施主様ご家族の暮らし方をイメージしながらプランを作成、ご提案しました。

間取りは、ほとんど1階で生

活できるように考え、子供部屋のみ2階に配置し、片側に大きく流れる大屋根が特徴的な外観としました。

「玄関ホールからLDKの扉を開けると、大きな吹き抜けと、迫力のある紀州杉の化粧梁が目に見え、最高の眺めなんです！」とご主人。

【有限会社ヒカリ住建】



DATA
 施工 ●有限会社ヒカリ住建
 田辺市東山一丁目 10-10
 TEL.090-3619-5281
 設計 ●中田設計スタジオ
 紀州材 ●株式会社山長商店
 納材

紀伊のコートハウス

〈和歌山県 和歌山市〉

紀州材の大屋根に包まれた、スタイリッシュなコートハウスです。

とや、回遊性のある導線は使いやすく好評です。

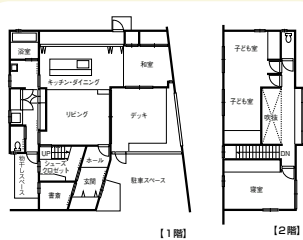
紀州材の香り漂う、心地良い住宅ができました。

【SIMS 建築設計】

シンプルでスッキリとした部屋に、木の温かみを表現した新しい空間を提案しました。

中庭はLDK・和室とつながり、内部のプライバシーを守りながらも開放的な空間を獲得しています。

壁のように収納場所を隠すこ



DATA
 設計 ●SIMS 建築設計
 和歌山市新在家 37-3
 TEL.073-460-2934
 施工 ●中平建設株式会社
 紀州材 ●株式会社ハウジング御坊
 納材

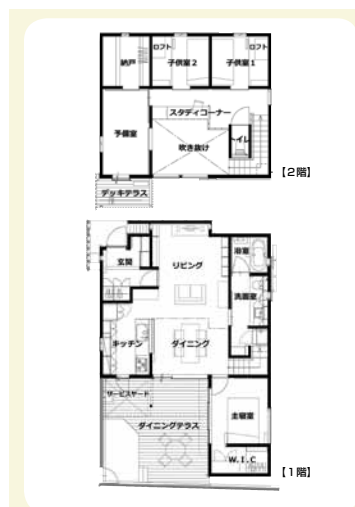


つながる家

〈和歌山県和歌山市〉

どこにいても、さり気なく家族や自然の気配を感じ、安心して暮らせる。
そんな家の実現のために、心地よいダイニングを中心に立体的につないだ家です。紀州材の強度と時代と共に美しく変色する木目の美しさを暮らしの中に取り入れ、安心して心豊かな暮らしを営める家を計画しました。

紀州材の強度はもちろん木目の美しさは和歌山の誇るべき宝です。紀州材の美しさと、時間の経過を楽しむ暮らし方の魅力を広く伝えたいと思います。



DATA
 設計 ●有限会社エーアルネット一級建築士事務所
 紀州材 ●株式会社山長商店
 施工 ●三洋住宅株式会社
 有田郡有田川町明王寺 258-1
 TEL.0737-52-3236

住い、継ぐ。

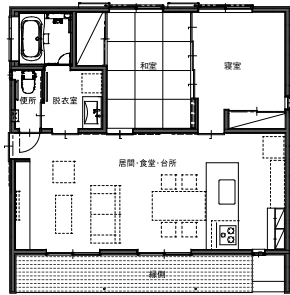
〈和歌山県日高郡 由良町〉

定年を機会に、生まれ育った地に帰ることを決めたご夫婦のためのお母様が住まわれている母屋があります。その母屋との距離感を大切に考えながら周辺環境に馴染む建築を考えました。外形をシンプルな家型とし、深い目の軒の下には縁側を設け、地域の方々の集いの場を提供しています。

構造材と仕上材の木部には紀州材を使用しています。その材を自然塗料で着色することで、木のやさしさやぬくもりを残しつつ、他の工業製品との調和を図っています。一部、繊細な鉄骨の支柱や角パイプを用いることで、木材の力強さと対比させ、建築が重厚になりすぎない様に配慮しています。

室内はバリアフリーで、居間・和室・寝室、居間・脱衣室・便所と回遊できるプランとし、便所隣の脱衣室は将来の介助スペースとしても想定しています。

〔山崎アトリエ〕



DATA
 設計 ●山崎アトリエ
 日高郡由良町門前 549-1
 TEL.0738-65-0520
 施工 ●株式会社駒場工務店
 紀州材 ●株式会社ハウジング御坊
 納材



吹抜の家

〈和歌山県新宮市〉

間口の狭く奥に長い敷地に立つこの建物は、いかに室内の奥まで光を獲得するかが課題でした。

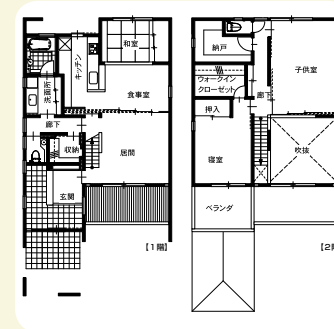
吹抜を設け明るく、風が全ての部屋を通り抜けてゆく様な部屋の配置にしました。

光の明るさが違う南には南の、北には北の空間の在り方があると考えています。

ダイニング、和室といった落ち着いた空間は光を少し抑え天井が低くこもった感じに、みんなの集まる居間は明るく開放的に。

その空間にあった気持ちのいい空間ができたのではないかと思っています。

〔仮屋建築工房〕



DATA

設計 ●仮屋建築工房
新宮市元鍛冶町 1-5-6
TEL.0735-29-4550
施工 ●西斗建設
紀州材 ●青木木材合資会社
納材

みんなと暮らす家

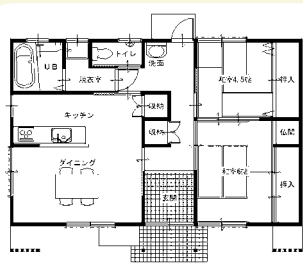
〈和歌山県田辺市〉

山深い龍神村に建つ住まいです。当初から「平屋建ての暮らしやすい家にしてほしい」という希望があり、コンパクトでシンプルな住まいにこだわりました。

ただシンプルにすると外観が単調になりがちなので、正面には格子状の壁を設けアクセントをつけました。深い軒と格子からは太陽の陽が木漏れ日の様に部屋にそそごみ、暖かな空間を

創り出します。水廻りを集中させて部屋の動線を単純とし、室内空間もシンプルにしました。近くに住む息子さん夫婦やお孫さんも気軽に遊びに来て「みんなと暮らす家」となりました。

〔堺工務店〕



〔1階〕

DATA

施工 ●堺工務店
田辺市本宮町本宮 1048-10
TEL.0735-30-4150
設計 ●堺工務店
紀州材 ●龍神村森林組合
納材



小阪の学び舎

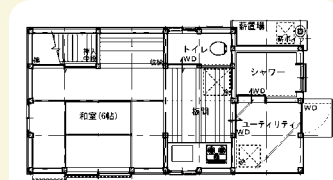
〈和歌山県 東牟婁郡 那智勝浦町〉

「小阪の学び舎」は和歌山県南部、那智勝浦町の山間部、小阪地区に位置している。周囲には、地域の財産である美しい棚田が広がっており、敷地から望むことができる。

依頼者は、自らが使うだけでなく、過疎が進み、若者が少なくなつたこの地区で、若者が集える「場所」を提供したいという思いから、地域の住民を巻き込んだ半セルフビルドの手法を選択した。仲間や協力してくれる専門家とともに、自ら山に入

り、スギやヒノキの伐採、搬出を行い、基礎工事、建て方、土壁の下地、左官仕上げなどを職人の指導の下、行った。完成した建物には、みんなの「手跡」が随所に残っている。

【株式会社清水工務店】



【1階】

DATA

施工 ●株式会社清水工務店
東牟婁郡那智勝浦町湯川 377-48
TEL.0735-52-4715
設計 ●清水弘治
紀州材 ●江崎製材
納材

高台に建つ家

〈和歌山県 西牟婁郡 上富田町〉

日当たりの良い高台に位置し、玄関の扉を開けると木の香り漂う大きな空間がある。左側のリビングと右側の寝室は、大きな屋根の流れに合わせた勾配天井となり部屋の中央部分はロフトになっている隠れ部屋の様でもある。

全ての部屋は、段差無しのバリアフリーとし玄関の上り框は、

高さ一五〇mm以下にしている。将来的に入ロープを設けられる様にアプローチには、スペースをとり現在から将来を考慮し対応できる建物となっている。

床板、腰板などに無垢材（紀州材）を使用し又勾配天井は、梁をあらわした空間となっている。

【NAO建築設計事務所】



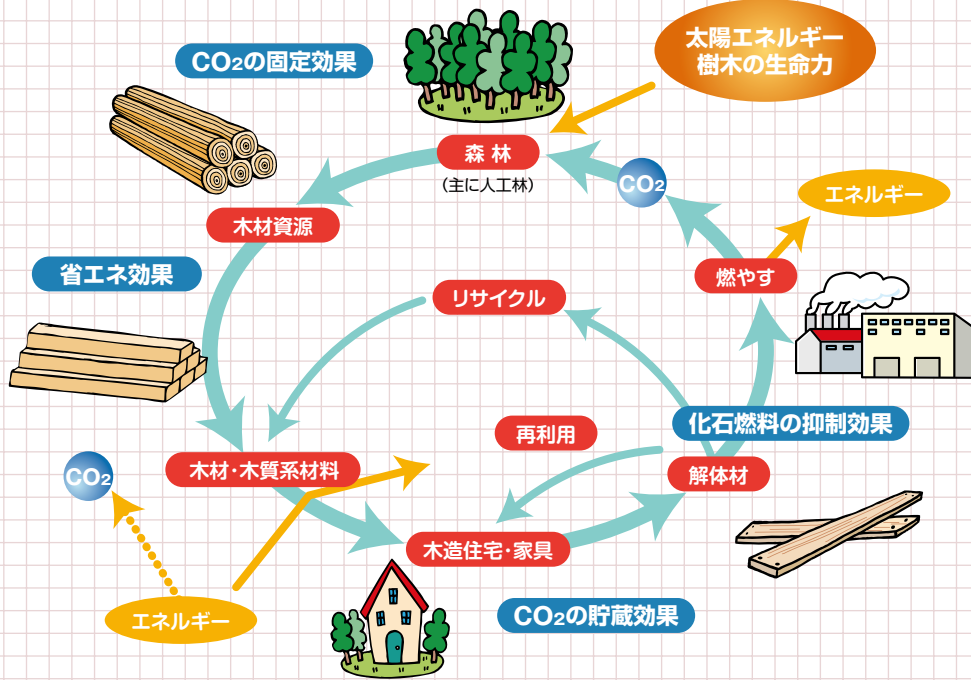
DATA

設計 ●NAO 建築設計事務所
西牟婁郡上富田町朝来 326-129
TEL.0739-47-3682
施工 ●株式会社西峰工務店
紀州材 ●株式会社かつら木材商店
納材

木の家は、街の中で 再び森になります。

自然の恵みである「木」は、再生可能な循環型資源です。

森で育った木は、大気中から二酸化炭素(CO₂)を取り込み、固定します。伐採・製材され、柱や梁など建築用材として使われた後も、炭素はそのまま木材の中に蓄えられるため、「木の家」を建てると街の中に「第2の森」を作ることになります。「森林を正しく管理し、木材を活用し、植林をする」、こうしたサイクルの継続が、山村の雇用を創出するとともに、環境の保全や水源のかん養など、森林の持つ多面的機能の発揮につながります。国産材の家が建ち並ぶ街と山村のより良い共生は、これからの私たちの生活を支える基盤となっていくでしょう。



ちゃんと知って、^{むく}無垢の木の魅力

Q 木の家は建築費が高いのですか？

A 木の家を建てる時に、よく誤解されがちなのが建築費。木造住宅は贅沢で割高というイメージでとらえられがちですが、一般的な建物の場合、木材費は総工費の10~20%といわれています。国産材にしても価格は、以前に比べて下がってきていますので、高価な銘木や無節、色合いなどにこだわらなければ「木の家」が他の工法で建てる家より割高とはいえません。



一般的に木の家の木材費用は総工費の10~20%が目安です。

Q 木は腐ることもあると聞きましたが？

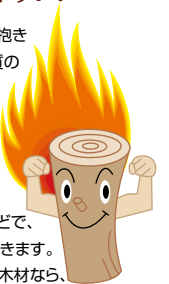
A 木材の弱点は腐朽すること。水分を多く含んだ木は、カビが発生しやすく、それが原因で腐り始めてしまいがちです。十分に乾燥した木材は、カビの抑制以外にも反りや割れなどが起こりにくく、ふすまの立て付け不良や床鳴りなどの防止にもつながります。又トラブルを未然に防ぐためには、湿度がたまりやすいお風呂や水回りなどの換気をこまめに行い、梅雨の除湿、冬の結露対策も忘れられないように心がけるのが大切です。

Q 木の家は、住み心地がいいの？

A 木が持つさまざまな働きにより、快適な住み心地が得られます。湿度調節機能や優れた断熱性、木肌の美しさがやわらかな光沢と質感を生み出すことなどにより、人の心や体にやさしく働きかけて気分をリフレッシュさせます。また、木の家なら疲労も少なくてすみます。床や廊下を歩くと、木の感触は柔らかく、衝撃を吸収する働きがあるためです。

Q 火災時、木の家は燃えやすい？

A 木といえば燃えやすいイメージを抱きがちですが、木造住宅は他の材質の家よりも決して火事に弱いわけではありません。たとえば、鉄やアルミニウムは500~800度になると急速に強度が低下し、曲がってしまいます。木材は燃えるスピードが1分間に約0.6ミリほどで、ゆっくりと燃えていきます。また、厚みのある木材なら、中心部まで燃え尽きるのに時間がかかるため、建物の倒壊を防ぐことができるのです。



Q 木に触れると温かく感じるの？

A 木は熱を伝えにくい性質を持っています。木材には細胞壁がつくる無数の隙間があり、その中に熱を伝えにくい空気がたくさん含まれているので熱伝導率が低く、手や足が触れた時、温かく感じられるのです。たとえば、床がコンクリートやビニールタイルなどの場合、熱伝導率が木より高いため、足裏の熱が奪われて冷えてしまいますが、木の床なら足裏の温度はそれらに比べて低下しません。

誤解していませんか
“木造住宅”

建てる前に
知っておこう
木のアレコレ
Q&A

Q 木の家はシックハウスにならない？

A いま問題になっているのが、揮発性有機化合物が原因とされ深刻なアレルギー症状を引き起こすとされる、シックハウス症候群。住宅内のビニールクロスや、接着剤を多用した新建材から揮発するホルムアルデヒドなどはじめとする有害物質が原因とされ、住宅の高気密性も一因と考えられています。有害な化学物質を出さない無垢の木材で建てる家は、まさに健康住宅そのものといえます。

Q 木は呼吸をする、と聞きましたが？

A 木は伐採されたあとも空気中の水分を吸収・放出しながら、周囲の湿度が一定になるように調節する「調湿機能」を持っています。このため高温多湿の夏や、乾燥の激しい冬でも木の家は快適なものです。まさに木の家は、気候変化の著しい日本の住まいとして適しているといえます。



Q 木の家は地震に耐えられるの？

A 家を建てる時、気になるのが耐震性。阪神大震災で倒壊した建物の中には古い木造住宅も含まれていたため、「木造は地震に弱いのでは？」というイメージでとらえられがちなのです。でも実際は、木造の建物自体が地震に弱いわけではありません。「適切な耐力壁を配置する」「土台と柱を緊結する」「腐朽に強い木材を使用する」等の設計・施工をきちんとすることで地震に強い木の家を建てる事は出来るのです。



和歌山県農林水産部 森林・林業局 林業振興課

〒 640-8585 和歌山市小松原通一丁目 1 番地
TEL.073-441-2968 / FAX.073-433-1037

【紀州材ホームページ】 <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/kishuzai/index.html>



この印刷物は地球環境に優しい再生紙、
植物油インキを使用しています。